



令和4年(2022年)

4月17日

第361号

中央区だより

区の人口 (住民基本台帳による)

人口…… 173,482人 (-439)
男………82,332人 (-268)
女………91,150人 (-171)
世帯……88,641世帯 (+200)
※令和4年3月末現在の住民基本台帳による。()内は前月末比

中央区役所だより 発行:新潟市 中央区役所 地域課 〒951-8553 新潟市中央区西堀通6番町866番地 電話:025-223-7035

にこにこ号に乗ってみよう!

お買い物や通学・通勤、通院など、お出かけの際には、しもまちを走る循環バス「にこにこ号」の利用が便利です。

☎地域課(☎223-7023)



運行ルート

日本海

新潟交通・にこにこ号 兼用バス停

にこにこ号 専用バス停



停留所: 四ツ屋町一丁目

日和山
標高12mの小さいけれど立派な山。頂上からは、区内の景色が一望できます。

停留所: 西大畑坂上

砂丘館
昭和初期建設の歴史ある邸宅。四季折々の庭園風景と絵画を鑑賞しながら喫茶も楽しめます。

停留所: 早川町一丁目

旧小澤家住宅
かつて新潟町で栄えた豪商の屋敷構えを見ることができます。庭園も見事です。

停留所: 稲荷町

湊稲荷神社
回る高麗犬(こまいぬ)が有名。高麗犬を回して願掛けをしてみませんか。

運行日 毎日(8月13日、12月31日～翌1月3日を除く)
運賃 大人 210円
子ども(小学生以下) 110円
※「シニア半わり」利用で110円で乗車できます。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示で半額(10円未満端数切り上げ)になります。

車内の感染対策
手すりやつり革などに抗菌・抗ウイルス剤をコーティングするほか、便ごとに除菌・清掃、適宜換気を行っています。安心してご利用ください。

停留所や時刻表などの情報は、区ホームページ=右の二次元コード=からも確認できます。
☎新潟島に循環バスを走らせる会・バス運営委員会 野本(☎090-5818-3743)



時刻表配布場所
舟江診療所、二葉コミュニティハウス、北部総合コミュニティセンター、新潟交通入船営業所、中央区地域課
※不定期発行の「にこにこ通信」上記配布場所で配布中。

にいがたバス乗換案内
新潟交通が運行しているバス路線のほか、区バスや住民バス、観光循環バスなども併せて検索できるサイトです。目的地まで最適な移動手段が簡単に確認できます。
☎都市交通政策課(☎226-2753)



路線バスが少ない地域で活躍！住民の手で走らせる循環バス

しもまち循環バス「にこにこ号」は、路線バスの運行が少ない地域で、買い物や通院の利便性を向上させるために運行している住民バスです。地域の有志を集めて設立した「新潟島に循環バスを走らせる会」が運行を担っています。

同会の会長代理・三條さんは「公共の交通手段がないと外出しづらい高齢者はとても多いです。そんな方々に、このバスを活用して楽しいことを経験してもらい、新たな交流を生んで欲しいと思っています」と「にこにこ号」への思いを話していました。

今後について、同会の事務局長・野本さんは「たくさんいただく要望の全てを反映できるわけではありませんが、可能な限り反映させて、利用率を上げていきたいですね」と話し、三條さんは「同会員も高齢化が進んでいます。若返りを図りながら、これからも使いやすいバス運行をしていきたいと思っています」と意気込みを語っていました。



同会・会長代理 三條征夫さん



同会・事務局長 野本孝さん

ほかにもある！区内を巡る循環バス

美しい川湊が満喫できる！みなと循環バス

美味しい食材めじろ押しのピア万代を起点に、沼垂や古町を巡ることができる循環バス。信濃川沿いの美しい眺望も楽しめます。詳しくは、右の二次元コードから読み取り。

☎県港湾整備課(☎280-5467)



停留所: 沼垂四ツ角



沼垂テラス商店街
昔ながらの長屋を生かしたカフェや雑貨屋を散策してみませんか。

停留所: 水上バス乗り場・朱鷺メッセ前



信濃川ウォーターシャトル
ウォーターシャトルに乗って優雅な船旅を楽しむことができます。

定番の観光スポット盛りだくさん！新潟市観光循環バス

新潟の玄関口である新潟駅前を起点に、古町や白山エリア、しもまちエリアなどを循環し、区内の観光スポットを巡ることができます。

さまざまな特典が受けられる1日乗車券も販売中。詳しくは、右の二次元コードから読み取り。

☎観光推進課(☎226-2612)



停留所: 水族館前



新潟市水族館マリニピア日本海
魚や水の生き物たちを楽しく学べる水族館。大迫力のイルカショーも満喫できます。

停留所: 古町花街入口



銅茶屋通り
料亭や割烹が軒を連ねる。石畳の風情ある通りを歩いてみませんか。